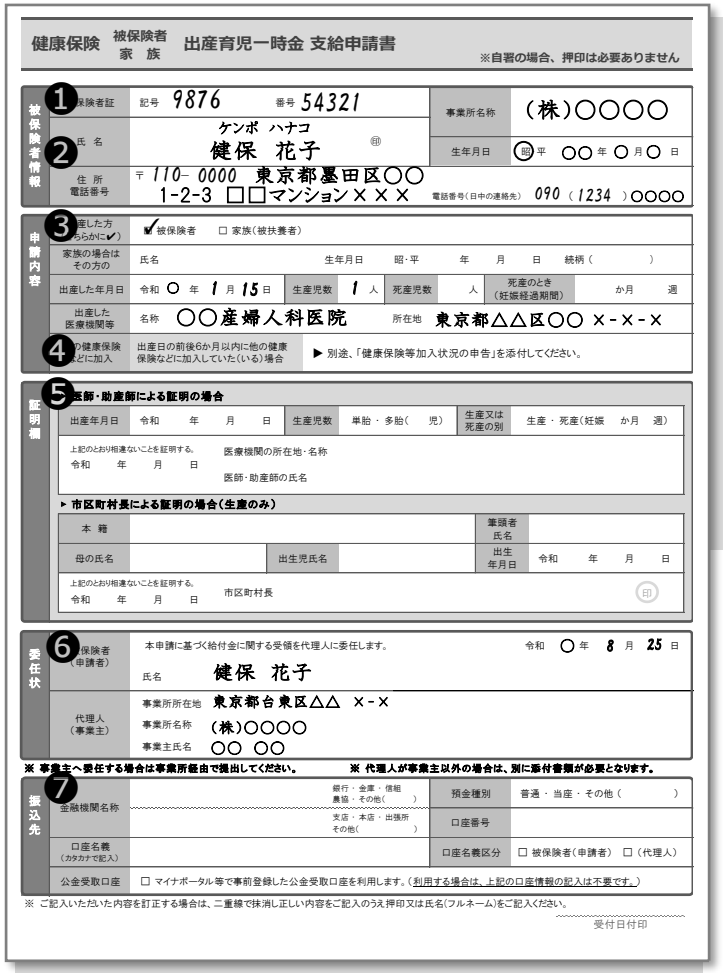
出産育児一時金支給申請書 記入例

東京都家具健康保険組合 ｜業務課 03-5990-9390 対応番号「1」



健康保険 被保険者 家族 出産育児一時金 支給申請書

※自署の場合、押印は必要ありません

被保険者情報	❶ 保険者証 記号 9876 番号 54321	事業所名称	(株)○○○○
	❷ 氏名 ケンポ ハナコ 健保 花子 ㊞	生年月日	昭 平 ○○年 ○月○日
	住所 〒110-0000 東京都墨田区○○ 1-2-3 □□マンション××× 電話番号	電話番号(日中の連絡先)	090 (1234) ○○○○

申請内容	❸ 出産した方(どちらかに✓)	✓被保険者 □ 家族(被扶養者)					
	家族の場合はその方の	氏名	生年月日	昭・平 年 月 日	続柄( )		
	出産した年月日	令和 ○ 年 1 月 15 日	生産児数	1 人	死産児数	人	死産のとき(妊娠経過期間) か月 週
	出産した医療機関等	名称 ○○産婦人科医院	所在地	東京都△△区○○ ×-×-×			
	❹ 他の健康保険などに加入	出産日の前後6か月以内に他の健康保険などに加入していた(いる)場合	▶ 別途、「健康保険等加入状況の申告」を添付してください。				

証明欄	❺ 医師・助産師による証明の場合						
	出産年月日	令和 年 月 日	生産児数	単胎・多胎(児)	生産又は死産の別	生産・死産(妊娠 か月 週)	
	上記のとおり相違ないことを証明する。 令和 年 月 日	医療機関の所在地・名称 医師・助産師の氏名					
	▸ 市区町村長による証明の場合(生産のみ)						
	本籍				筆頭者氏名		
	母の氏名		出生児氏名		出生年月日	令和 年 月 日	
	上記のとおり相違ないことを証明する。 令和 年 月 日	市区町村長					㊞

委任状	❻ 被保険者(申請者)	本申請に基づく給付金に関する受領を代理人に委任します。 令和 ○年 8 月 25 日 氏名 健保 花子
	代理人(事業主)	事業所所在地 東京都台東区△△ ×-× 事業所名称 (株)○○○○ 事業主氏名 ○○ ○○

※ 事業主へ受任する場合は事業所経由で提出してください。 ※ 代理人が事業主以外の場合は、別に添付書類が必要となります。

振込先	❼ 金融機関名称	銀行・金庫・信組 農協・その他( )	預金種別	普通・当座・その他( )
		支店・本店・出張所 その他( )	口座番号	
	口座名義(カタカナで記入)		口座名義区分	□ 被保険者(申請者) □(代理人)
	公金受取口座	□ マイナポータル等で事前登録した公金受取口座を利用します。(利用する場合は、上記の口座情報の記入は不要です。)		

※ ご記入いただいた内容を訂正する場合は、二重線で抹消し正しい内容をご記入のうえ押印又は氏名(フルネーム)をご記入ください。

受付日付印

❼ マイナンバーとともに国に登録している公金受取口座を振込先にする場合は ✓ を付けてください。
(被扶養者でない方や受取代理人は、公金受取口座を振込先に指定できません。)
注：マイナポータル等で口座情報を登録･変更した場合、情報が反映されるまでに数日を要します。

記入もれや誤りが多いところ（特にご注意ください。）

❶ 被保険者証の記号及び番号は、保険証に記載されています。

❷ 被保険者が亡くなられて、相続人の方が申請される場合は、申請される方の氏名・住所をご記入ください。なお、相続人の方が申請される場合は、添付していただく書類がありますので、当組合業務課（右上の電話番号）までご連絡ください。

❸ 出産した方が家族（被扶養者）の場合は、氏名、生年月日、戸籍上の被保険者との続柄をご記入ください。

＊ ご記入いただいた内容を訂正する場合は、二重線で抹消して正しい内容をご記入のうえ押印又は氏名（フルネーム）をご記入ください。

❹ 出産日の前後６か月以内に他の健康保険などに加入している（いた）場合は、別途、**「健康保険等加入状況の申告」**を添付してください。

❺ 医師・助産師の証明又は市区町村長の証明を受けてください。（市区町村長の証明は「生産」のみとなります。）

❻ 代理人（事業主）に委任する場合は、「委任状」欄の記入が必要です。
なお、代理人（事業主以外）が当組合の加入員でないときは、続柄のわかる書類（戸籍謄本、住民票など）の添付が必要となります。

添付書類

国内で出産（次の①と②の書類が必要となります。）

① 医療機関等から交付された合意文書の写し

直接支払制度に係る代理契約を医療機関等と締結していない旨及び申請先となる当組合名が記載されているもの

② 出産費用の領収・明細書の写し

注：産科医療補償制度対象分娩の場合は、産科医療補償制度に加入している医療機関であることを証明するスタンプが押印されたものとなります。

海外で出産

▶ 出生届を日本国内へ提出した場合

添付書類は不要です。当申請書の証明欄に市区町村長の証明を受けてください。

▶ 出生届を日本国内へ提出しない場合

（1）当申請書の証明欄に医師又は助産師の証明を受けて、次の書類を添付してください。

①「出生証明書等の公的に出生を確認出来る書類の写し」又は「医療機関や医師等が発行した出生に関する証明書の写し」

② その翻訳文（翻訳者が署名し、住所及び電話番号を明記してください。）

（2）当申請書の証明欄に医師又は助産師の証明がない場合は、次の書類を添付してください。

①「出生証明書等の公的に出生を確認出来る書類の原本」又は「医療機関や医師等が発行した出生に関する証明書の原本」

② その翻訳文（翻訳者が署名し、住所及び電話番号を明記してください。）

＊ 公的書類の例：出生届書記載事項証明書、在住国の出生証明書、大使館・公使館・領事館発行の出生届受理証明書など

注：この申請書を事業所（事業主）に委任される場合は、事業所経由で提出してください。